

（公財）神戸大学六甲台後援会だより（45）

神戸大学と大分県中津市との連携協力協定の締結について

この4月22日、神戸大学本部4階特別会議室で大学と水島鏡也先生のご出身地中津市との連携・協力に関する協定書調印式が挙行されました。大学側からは、武田廣学長、内田一徳副学長、奥村弘地域連携推進室長、野邑理栄子附属図書館大学文書史料室長補佐をはじめ、凌霜会関係からは理事でもある吉井昌彦副学長、地主敏樹経済学研究科長の両氏が、また中津市側からは、奥塚正典市長、古江信一市議会議長、広畑功教育長、久保文明議会議務局長が出席されたとのことです。協定された主な連携事業は、①地域の教育に関すること、②地域の歴史文化に関すること（水島鏡也先生の遺徳の顕彰に関すること）、③歴史文化施設整備に関する協力、④市職員の研修に関することなどで、お聞きすると早速、その連携事業の一環として「高校生向け出前講座が行われることになり、今年度は吉井先生（経済学研究科教授）が中津市に赴き、中津南高校の全生徒を対象に出講されるということです。

ご承知の方も多いと思いますが、中津市からは福沢諭吉さんも出ておられ、福沢記念館などは大変立派な建物になっています。一昨年の水島先生ご生誕150年記念講演会以来、凌霜会や六甲台後援会と同市との関係が機能するようになり、これも既にご紹介しましたように、前市長新貝正勝さんのご配慮で、

福沢諭吉さんなどのそれと並ぶ「マンガ明治・大正期の教育者水島鏡也」という本も出版されました。また昨年は青少年育成を目的とする同市南部地区青少年健全育成協議会が水島先生を顕彰する壁掛風の碑文を作成・掲示されたこともお聞きしています。そうしたこともあつてか、今年、大分県立中津南高等学校から計5名の学生（文学部女子1名、国際文化学部男子2名、工学部と海軍科学部男子各1名）が神戸大学に入学しています。

またこの連携協力調印式のあと5月11日には、中津市議会の視察団8名が神戸大学に来訪され、水島先生の胸像なども見学、今後の連携・協力の進め方についても話し合われた模様です。

なお、中津市との関係では、山口誓子記念館の建設や、誓子学術振興基金の創設にご尽力頂いた故末永山彦さん（神戸商業大学、昭和19年卒）の奥さま末永訓さんのこともご報告し、神戸大学と中津市との奇しき縁について考えて頂ければと思います。末永さんの奥さまの母方の曾祖父が、あの有名な住友総理事の伊庭貞剛さんで、水島先生が卒業生の就職のことで伊庭貞剛さん宛に手紙を出しておられたことは、以前にふれられたことがあります。ところが、奥さまの父方にあたる菅沼家は、中津の藩主であった奥平家の歴代家老職を勤められたお家で、現在もそのお墓は中津市の自性寺にあることを知りました。中津藩主奥平家が、歴代大変教育熱心であったことは、一昨年、新野当会前理事長が水島先生ご生誕150年の記念講演の中でもふれておりますが、本当に不思議なご縁と言わねばなりません。私たち凌霜会としても、今後の中津市との連携・協力について

尽力できればと思います。

今期も皆さんからのご寄附誠にありがとうございました

前号で報告させて頂いた後も、本号の締め切り日までに次の方々から貴重なご寄附を頂きました。

堀助郎様 (昭32・法)、森安陸夫様 (昭31・経済) 各5万円、
吉田昭彦様 (昭32・経営) 3万円、根岸哲様 (昭40・法) 50万円、
高崎正弘様 (昭34・経営) 30万円のご寄附を頂きました。

これでもいつも申し上げている平成16年以降今日までに、3億2,196万円余にもなったことをご報告させて頂きます。

昨今は、当財団からの事務的支援(開催通知の送付のお手伝い)をさせて頂きつつも各年度の卒業生による記念大会(事業)として多額の寄附金が寄せられるようになりました。

事務局としても、こういう皆さんの厚い母校支援のお気持ち
が教育・研究、施設設備の充実に生かされるよう先生方と一体
となって運営に努めたいと思います。今後ともどうかよろしく
ご協力の程お願い致します。毎回お願い申し上げます寄附

大学文書史料室から(19)

附属図書館大学文書史料室長補佐 野 邑 理栄子

六甲台本館の時計台は3代目

金の送り先は左記の通りです。よろしくお願い申し上げます。

◎銀行送金の場合：銀行からの通知がどうしても遅くなり、領収書等のご送付が遅れることがありますので、是非ご送金のことを事務局に別途ご一報ください。

銀行名 三井住友銀行六甲支店

口座番号 普通預金 4069496

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

◎郵便振替の場合：通信欄に卒業年次と出身学部をご記入ください。

口座番号 0098019116772

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

〒657-0068

神戸市灘区篠原北町4-11-5

公益財団法人神戸大学六甲台後援会事務局

電話・FAX (078) 861-3013

E-mail: rokodaiund@kobe-u.com

六甲台本館は神戸大学最古のシンボリックな建築物である。正門から大階段を登ると光り輝く重厚優美な姿で出迎えてくれる。国の登録有形文化財であり、今年2月には長期にわたる適切な維持保全が認められてBELCA賞(過去に日本武道館や東京タワーや北海道大学農学部本館などが選ばれている)を受賞した。

さて、ご存知だろうか。六甲台本館の中央にある時計台(塔